1 新型コロナウイルス感染症による県民意識の変化

※あてはまるものすべて回答

(1) 暮らしの変化

① 本人または家族への影響

	インストには外次 ************************************		
順位	回答の内容	回答率	特 徴
1	健康への悩みやストレスが増加した	47.4%	
2	将来に対する不安が増加した	41.1%	
3	お金や仕事のことで悩みやストレスが増加した	28.0%	・健康、仕事、金銭面で悩みやストレスが増加
4	本人や家族の収入が減少した	26.5%	・4人に1人以上が、本人又は家族の収入が減少
	:		・夫婦の役割分担が改善したとの回答は少数
9	悩みやストレスは減少した	3.3%	
10	家事・育児に関する夫婦の役割分担が改善した	1.7%	

② 悩みやストレスの相談先

1	家族や友人に相談している	71.6% 「相談する相手がいない」との回答が9.4%
2	相談する相手がいない	9.4% ・うち、男性(12.6%)が女性(6.6%)より高く、男性では
3	病院や診療所の医師に相談している	9.0% 50代以上が高い(50代17.2%、60代18.8%)

③ 余暇、趣味など日々の暮らしへの影響

1	外での飲食の機会が減少した	76.5%
2	旅行やレジャーの機会が減少した	76.5% ・性別、年代、職業、地域による大きな違いは認められ 68.7% ない
3	親しい人との会話や付き合いが減少した	63.5%

(2) 仕事の変化

① 仕事への影響

$\overline{}$	位 事、 の影音		
1	影響はない	4.3%	
2	仕事が減った	1.1%	
3	従前から仕事をしていない :	^{ズンの} 失った、又は仕	等の回答が多数を占める一方で、「職を :事をやめた」との回答も4%あり、地域経 組が引き続き重要
5	職を失った、又は仕事をやめた	4.0%	
6	転職した	3.3%	

② 働き方への影響

_	<u>J</u>	到C /J *V/ポ ロ	
	1	影響がない	39.6% ・Webシステム等、仕事の進め方が変わった」との回答
	2	Webシステム、デジタル化等、仕事の進め方が変わった	は30~50代で20%を超える 16.6% 「仕事よりプライベート重視」は20代では最も高い
	3	仕事よりプライベートを重視するようになった	15.5% (23.2%)

2 県の施策全般 ※2つまで回答((11)は1つまで)

(1) 新型コロナウイルス感染症対策

1	ワクチンの早期接種、治療薬の開発	43.2%	・左記の3件は年代、性別を問わずニーズが高いが、20
2	医療提供体制の強化	40.8%	~40代は「雇用維持、就職支援」、20~30代は「リモート
3	感染拡大の防止	38.7%	化の推進」に対するニーズも高い

(2) 県の広報

1	感染症や疾病予防に関する情報	52.3% ・「感染症や疾病予防に関する情報」は性別では女性、
2	県が実施している施策や取組	│ _{37.9%} 年代別では60代以上のニーズが高い ^{37.9%} -「県が実施している施策や取組」は、性別では男性、年
3	地域のイベント・観光情報や話題などの紹介	30.6% 代別では20~50代のニーズが高い

(3) 次代を担う「人財」の育成

1	個性や能力を伸ばす教育	50.5% ・「個性や能力を伸ばす教育」(個々の子どもに最適な
2	就業支援(職業体験・訓練など)	25.3% 学習となるような指導、特別支援教育、キャリア教育な
3	次世代のリーダーとなる人材の育成	^{20.0%} ど)へのニーズが特に高い ^{19.2%} ・「教育格差の是正」へのニーズも高く、特に筑豊地域で
4	教育格差の是正	18.4% 高い(23.0%)

(4)「世界から選ばれる福岡県」の実現

1	外国語教育の推進	34.5%	
2	福岡県の魅力の発信	29.7%	・「外国語教育の推進」については、男性(29.6%)より女
3	国内外からの企業や人材の誘致による県内産業の 発展		性(39.7%)のニーズが高く、男性では30代、女性では20 ~40代の子育て世代が高い
4	農林水産物、伝統工芸品など、福岡県の誇る県産 品の輸出拡大	27.2%	

(5) ワンヘルスの推進

1	ワンヘルスに対する理解の促進	46.7%
2	自然環境の健全性を守る取組の推進	37.7% · 性別、世代を問わず、理解促進へのニーズが高い
3	健全な環境の下での農林水産物の生産や食育の 推進	25.8%

(6) 商工業

1	中小企業の支援	43.4% ・中小企業振興、商店街の振興は毎年度高い(特 工業者で高い)	計に商
2	商店街の活性化	38.0% ・成長産業の振興が上昇しており、商工業者、アルス・マースがある。グリーンでは、大きな、大きなど幅広くニーズがある。グリーンでは、大きな、大きななど、の世界により、	ルバイ >デジタ
3	成長が期待される産業の振興(自動車、ロボット、AI)	33.4% ルなど、社会の動きを捉えた新たな施策への期待 える	寺が窺

(7) 観光産業

1	良好で美しい景観づくりや街並みの整備	34.3%
2	受入環境の整備(観光案内、Wi-fi、感染症対策等)	*コロナ禍で観光客が減少したため、観光人材(観光産 業従事者、観光ガイドなど)へのニーズが減少
3	祭りやイベントの実施	22.9%

(8) 農林水産業

1	安全で安心な農林水産物を提供すること	40.5%
2	新たな担い手を確保し、育成すること	・農林水産業従事者は「農山漁村の活性化」「鳥獣被害 防止対策」へのニーズが高い
3	食の大切さを教育すること	20.7%

(9) 雇用、働き方

1	若者の就職支援	27.0%	・「低所得者、失業者…」は筑豊地域でのニーズが高い
2	正規雇用への転換促進、非正規雇用の処遇改善		・「正規雇用への転換促進、非正規雇用の処遇改善」へ
3	低所得者、失業者に対する就職・就業支援		のニーズが上昇。30代において男性(10.5%)と女性 (24.9%)の差が著しい

(10) 地域振興

1	地域の雇用の創出につながる企業の誘致	45.1%	
	通勤通学や日常生活の利便性向上につながる交 通インフラの整備	37.3%	・「医療提供体制の確保」はコロナ禍の影響と考えられる
3	医療提供体制の確保	23.9%	

(11)①移住•定住

1	移住先での就職支援	32.6% ・ 就職支援」は性別、年代、地域を問わずニーズが高
2	移住希望者に対するきめ細かな相談体制の充実	24.6% · 「相談体制の充実」は50代以上の二一ズが高い
3	人材不足分野へ就職する場合の移住支援金の支 給	14.8% ・20~40代は「場所を選ばず仕事ができる環境づくり(テレワーク)」へのニーズも高い

(11)②企業誘致

1	移転を希望する会社に対するきめ細かな相談体制 の充実	33.0% - 「相談体制の充実」は50代以上のニーズが高い	
2	県の魅力のPR、セミナーなどの情報発信	17.6% - 「優秀な人材の確保」は30~50代のニーズが高し	Α.
3	企業の移転先での優秀な人材の確保	16.2%	

(12) 子育て支援

1	多様な保育サービスの充実(延長保育、夜間保育など)	28.9% ·30代(子育て世代)の男女で以下の違いがある 男性の子育て参加や育児休業取得の推進(23.8、
2	子育てをしながら働き続けられる職場環境づくり	28.7% 13.1)
3	女性が結婚や出産をしても働き続けることができる 職場づくり	女性が働き続けられる職場づくり(12.7、19.8) 24.0% 子育てしながら働き続けられる職場づくり(22.7、42.7)

(13) 教育

	道徳、人権など、児童生徒の心を豊かにするため の教育	45.2% ·「いじめ、不登校への対応」へのニーズは20代で男に 問わず高い(50%前後)	女
2	いじめ、不登校への対応	37.4% - 「学力・体力の向上」は筑豊で高い(30.2%)	
3	教職員の育成	27.9%・他に、20代女性では「国際感覚を身につける教育」	^
4	学力・体力の向上	26.7% のニーズが高い(25.3%)	

(14) 高齢者

1	住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための支援(医療、介護、生活支援などサービスの一体的な提供)	57.6%	・「介護する家族の負担軽減」は、年代別では20代、属
2	介護する家族の負担軽減	41.8%	性別では企業、役所等の職員が50%以上と高く、地域 別では都市部(北九州、福岡)が高い
3	再就職や社会参加(ボランティア、スポーツなど)の支援	20.9%	

(15) 障がいのある人

l	1	障がいのある人の就職支援		・「障がいのある人の就職支援」に対するニーズが上
	2	不当な差別的取扱いの禁止	29.4%	昇。全世代でニーズが高いが、特に40代で高い(男性 60.0%、女性49.9%)
	3	障がいのある人の社会参加	28.4%	・70代男性では「障がいのある人の社会参加」のニーズ が高い(39.6%)

(16) 保健•医療

Ī	1	自主的な健康づくりの支援	30.3% 「感染症対策」が昨年度より減少
	2	医療・看護を担う人材の育成・確保	29.3% - 「自主的な健康づくりの支援」は70代で高い(男性
	3	こころの健康、ひきこもり、自殺防止対策	34.0%、女性46.4%) 28.7% -「こころの健康・・・」は20代で高い(男性39.1%、女性
	4	救急医療体制の確保	27.3% 47.9%)

(17) 文化

1	文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実	53.9%	・文化芸術を産業や観光で活用してほしいというニーズが高い
2	文化芸術、産業・観光等の振興	32.2%	・地域文化の継承、文化財の保存活用に対するニーズも上昇(筑豊で高い31.9%)
3			・コロナ禍の影響により、文化施設の充実に対するニー ズはやや低下

(18)スポーツ

1	年齢や性別、障がいの有無に関わらず誰もがスポーツに親しむ機会の確保	51.6%	・「誰もがスポーツに親しむ機会の確保」は60代以上の
2	スポーツ施設の充実	41.9%	ニーズが高い ・「スポーツにおける健全性の向上」は男女ともに20代
	スポーツにおける健全性の向上(体罰、暴力、ハラスメント防止)	29.1%	のニーズが高い ・「学校におけるスポーツ活動の充実」は30~40代の
4	学校におけるスポーツ活動(体育や部活動)の充実	19.9%	ニーズが高い

(19) 国際交流

1	専門分野の交流(スポーツ、環境、ビジネスなど)		・「外国人が国内で暮らしやすい環境づくり」のニーズは
2	外国人が国内で暮らしやすい環境づくり	29.3%	県内全域で高いが、今年度は筑後地域で高い(33.8%) ・「若者文化(まんが、アニメ、音楽など)の交流」への
3	青少年の海外研修	27.3%	ニーズは全体で5位と低いが、20~30代では最も高い

(20) 防災

1	防災メールや防災アプリ	70.6% ・「防災メールや防災アプリ」は性別、年代、地域を問わ
2	防災行政無線(屋外スピーカー)	│ ずニーズが高い │ ^{35.88} ・防災行政無線(屋外スピーカー、戸別受信機)は筑豊
3	防災行政無線(戸別受信機)	30.3% 地域でニーズが高い

(21) 防犯·交通安全

1	子どもや女性、高齢者を犯罪から守るための取組 の推進	32.7%	
2	飲酒運転撲滅対策の推進	29.4%	・「暴力団対策」は年々減少、「身近な犯罪の取締り」は
3	身近な犯罪の取締り(ニセ電話詐欺、窃盗、サイバー犯罪など)	27.9%	
4	性暴力根絶対策の推進	26.1%	・「性暴力根絶対策」は20~30代女性では最も高い
	:		
6	暴力団対策の推進	14.6%	

(22) デジタル化

1	行政手続きのオンライン化	10.070	いか、年代別では60代以上で低い傾向にあるため、高
	ドローンや河川のセンサー情報等を用いた災害対 応の迅速化・効率化		齢者が取り残されない対策が必要 ・「災害対応の迅速化・効率化」は50代以上のニーズが 高い
. 1	ロボットや遠隔見守りサービスなど、介護や子育て 分野でのICT利活用の推進	30.2%	・「介護や子育て分野でのICT利活用」は40~50代女性 のニーズが高い

(23) グリーン社会

1	太陽光発電、地熱発電など再生可能エネルギーの 導入拡大	49.5%	
2	風力発電、電気自動車、水素など成長産業の育成	37.3%	・「再生可能エネルギーの導入拡大」は、世代、性別を 問わずニーズが高いが、特に50~60代女性で高い
3	省エネ設備の導入や人材の育成など企業における 取組の推進	36.3%	・上位3件と比較すると「家庭における取組の推進」は高いとはいえず、特に40~50代で低い傾向にある
4	電気・ガスの使用量削減など家庭における取組の 推進	27.2%	

(24) 行政に力を入れてほしい分野

1 雇用・働き方 33.9% (性別)	
	②保健・医療 ③雇用・働き方 ②保健・医療 ③子育て支援
3 保健・医療 32.8% 32.8%	
4 高齢者 28.3% (年代別)	
5 防犯・交通安全 23.3% 20代 ① 雇用・働き方 23.3% 30代 ① 子育て支援 (②子育て支援 ③保健・医療 ②雇用・働き方 ③保健・医療
6 防災 19.2% 40代 ①雇用・働き方	②子育て支援 ③防犯交通安全
7 教育 17.3% 50代 ①雇用・働き方	②保健・医療 ③高齢者
8 地域振興 15.5% 60代 ①保健·医療 ② 15.5% 70代 ①高齢者 ②保	②高齢者 ③子育て支援 健・医療 ③防犯交通安全
9 環境 15.4% 7010 15.4%	姓 区源 ⑤例犯又通文主
10 障がいのある人 11.4% (地域別) 11.4% (地域別)	
11 観光 11.2% 福岡 ①子育て支援	②雇用・働き方 ③高齢者 { ②雇用・働き方 ③保健・医療
	方 ②保健・医療 ②高齢者
	方 ②子育て支援 ③保健・医療
14	
	災 ③子育て支援 ④雇用対策
16 国際交流 4.5% 5高齢者・障がいのる	
17 スポーツ 4.3%	